



## 中国高齢化社会と介護需要

北陸銀行 国際部  
上海駐在員事務所  
陳 潔

## 1. はじめに

最近中国では高齢化問題が話題になっています。中国経済学者任澤平の「中国人口情勢報告2023」によると、高齢化、少子化、非婚化の3つの傾向が「加速」しているとのこと。

今回は、中国で高まる介護需要について一端をご紹介します。

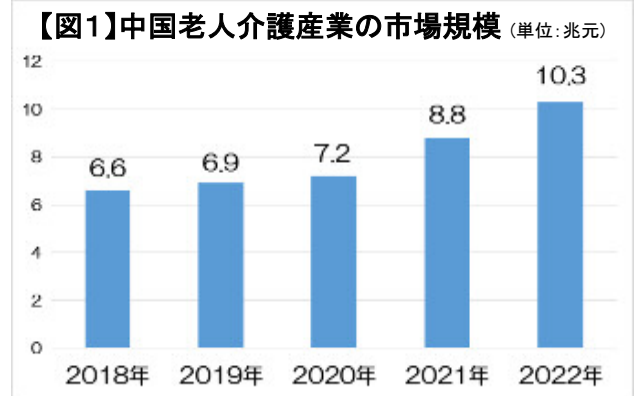
## 2. 中国高齢化の現状について

中国政府が発表する人口構成によると、2021年末に65歳以上が約2億人(全体の14.2%)となり、2000年の「高齢化社会」(65歳以上の比率7%)から「高齢社会」(同14%超)に突入しました。

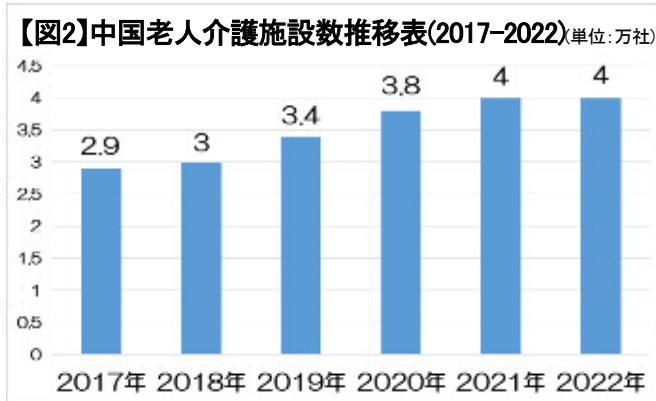
ちなみに他国を見てみますと、「高齢化社会」から「高齢社会」までに要した期間は、中国が21年であるのに対し、日本は11年、フランスは126年、イギリスは46年、ドイツは40年となっています。

中国消費者協会発表の「2022年養老消費調査項目研究報告」によると、在宅介護が88.9%と大半で、施設介護が11.1%となっています。介護業界の市場規模は拡大し、2018年の6.6兆元(約132兆円)から2022年の10.3兆元(約206兆円)まで成長しました(図1)。

中国の介護施設は2017年の2.9万社から2022年の4万社へ増加し(図2)、さらに介護ベッド数も毎年増えていますが、高齢者人口も同時に増えているため、千人当たりのベッド数が6年前とあまり変わらず(図3)、中国介護業界の需要には十分に対応出来ていない状態です。



【図1】出所: 鋭観諮詢データより上海事務所作成



【図3】高齢者人口と介護ベッド数の割合

	老人介護ベッド数 (万台)	60歳人口 (万人)	千人当たりの ベッド数 (台)
2017年	714.2	24,090	29.65
2018年	746.3	24,949	29.91
2019年	761.4	25,388	29.99
2020年	823.8	26,402	31.2
2021年	813.5	26,736	30.43
2022年	822.3	28,004	29.36

【図2】、【図3】出所: 中国国民経済・社会発展統計公報の開示データより上海事務所作成

### 3. 「AID上海老博会」について

高齢化問題が深刻化するにつれ、介護サービスの需要も高まってきたことから、上海市民政局と上海市国際貿易促進委員会が共催し、2000年に「上海国際養老補助具及びリハビリ医療博覧会」（以下、「上海老博会」）が創設されました。毎年異なるテーマで開催され、市民生活と密接に関係する業界の最新情報を発信しています。

2023年は5月30日に「2023上海老博会」が開催されました。12の国と地域から403の展示業者が出展し、介護サービスや生活看護、補助器具、リハビリ医療、健康管理、住みやすい建物などに関するブースを設けていました。

#### 《展示例》

##### ■ 車椅子

- ・ お風呂用の車椅子は、背もたれを90度～180度まで倒すことが可能です。
- ・ ハンドルを前後に切り替えることによって車椅子と歩行車の両方の機能が使えるものもあります。
- ・ 工具なしで座高を調整することができ、お年寄りの利便性を図っています。



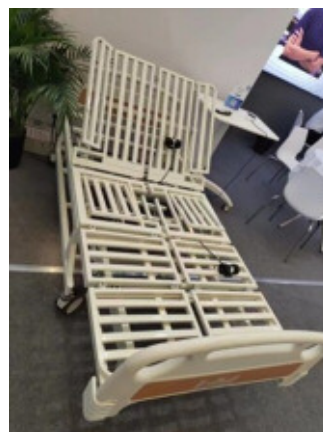
【さまざまな用途の車椅子の展示】

##### ■ ドア

- ・ 介助スペースが広くとれるドアの作りで、車椅子の方でも自由に出入りすることができます。

##### ■ 介護ベッド

- ・ 電動でベッドの細かい動きを制御し、寝返り支援や体勢の微調整ができる機能が付いています。



【微調整ができる電動介護ベッド】

##### ■ 入浴装置

- ・ 日本から輸入した自動入浴装置や中国向けに安く開発したシャワー装置もあります。



【日本輸入品の介護浴槽】



【中国版は日本の半分の価格】

## 4. おわりに

中国では高齢化と少子化が進み、老人介護の市場がますます拡大しています。

介護用品の分野では、在宅介護向けと施設介護向けでそれぞれ商品も値段も異なりますが、介護する人もされる人も便利で使い心地の良い器具が開発されています。商品のニーズとしては、寝返り補助機械、マッサージチェア、お風呂補助機械の需要が比較的高く、自力で生活できない老人は特殊用品(成人オムツ、介護品)に対するニーズも高くなっています。

「養老消費調査項目研究報告」によると、施設介護の費用負担において、消費者の4割以上が介護施設の料金設定は妥当だと考えており、介護施設のサービス品質に対する満足度は62.0%に向上しています。一方でサービス上の問題として、食品安全事故、転倒などの人身安全事故など、解決すべき課題も指摘されています。

今回初めて老博会を視察しましたが、老人介護市場の将来性を予測して、10年以上前から中国市場に進出している外国のベンダーがいることもわかりました。展示会では施設向けの商品がほとんどですが、高齢化社会が進んでいる日本など外国からいろいろな経験を学ぶのも良いことだと思いました。引き続き在宅介護の比率は高いと思われ、中国の住宅事情から比較的狭いスペースでも便利に使える介護用品が増えて欲しいと思いました。

<ご注意> 文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容については、ご利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

**ほくりく長城会**

**海外ビジネス情報**

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp